

平成25年度予算等審査特別委員会記録（第7号）

○日 時 平成25年3月19日
午前10時00分開会

○場 所 議 場

○出席委員（18名）

委員 長	渡 部 眞 美
副委員 長	小田部 善 治
委 員	飯 田 敏 勝
	井 戸 達 也
	小 澤 陽 平
	金 兵 智 則
	栗 田 政 男
	近 藤 憲 治
	佐々木 玲 子
	空 英 雄
	高 橋 政 行
	立 崎 聡 一
	七 夕 和 繁
	平 賀 貴 幸
	古 都 宣 裕
	松 浦 敏 司
	山 田 庫 司 郎
	山 田 俊 美

○欠席委員（0名）

○委員外議員（0名）

○説明のため出席した者

市 長	水 谷 洋 一
副 市 長	大 澤 慶 逸
企 画 総 務 部 長	川 田 昌 弘
市 民 部 長	照 井 安 徳
福 祉 部 長	酒 井 信 隆
経 済 部 長	三 島 正 昭
観 光 部 長	井 上 範 一
建 設 部 長	佐 藤 信 之
水 道 部 長	下 間 孝 志
企 画 総 務 部 次 長	今 野 哲 男
企 画 調 整 課 長	岩 永 雅 浩
総 務 課 長	猪 股 淳 一

教 育 長	木目澤 一 三
学 校 教 育 部 長	小田島 和 之
社 会 教 育 部 長	古 田 典 生
社 会 教 育 部 参 事 監	前 田 誠 治

○事務局職員

事 務 局 長	佐 藤 明
次 長	吉 田 正 史
総 務 議 事 係 長	高 井 秀 利
係	菊 地 香 代 子
係	瀬 口 智 大
係	松 山 俊

○議事の概要 別紙のとおり

午前10時00分 開議

◎渡部委員長 おはようございます。

本日の出席委員は18名で、全委員が出席しております。ただいまから、本日の委員会を開きます。

本日の審査日程は、総括質疑及び報告案等の取りまとめであります。この際、休憩をしまして、種々御協議を願うことにしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、そのようにいたします。

それでは、ここで休憩をします。

再開は、追って予鈴をもってお知らせしますから、御承知願います。

午前10時01分 休憩

午前11時45分 再開

◎渡部委員長 休憩前に引き続き、再開いたします。

ここで、昨日、栗田委員からの発言取消の申し出について、お手元にお配りをしておりますとお削除することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、そのように決定されました。

休憩中、平成25年度各会計予算の取りまとめについて、種々御協議を願ったところでございますが、これから申し上げます諸事項について、大方の意見が一致しました。どうか委員皆様の御賛同を願い、審査終了の運びにしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

取りまとめの結果といたしましては、一、総括質疑は行わない。

二、特別委員会での討論は省略する。

三、委員会に付託された議案20件については、大方の意向として、原案どおり可決すべきものと一致したところであります。

ここでお諮りします。

本委員会に付託され審査中の平成25年度各会計予算及び関連議案の計20件は、細部質疑を全部終了し、この際、総括質疑は行わないこととし、討論は省略する。また、議案20件に対しては、先ほど申し上げたとおり、原案どおり可決すべきものとする。

以上のような取り扱いとすることといたしました。

て、本委員会は審査を終了し、本会議に報告することにしたいと思います。これに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立多数と認めます。

よって、そのように決定されました。

以上をもって、本委員会はその使命を終了し、閉会の運びとなりました。

自席でお許しをいただきまして、ここで私から一言ごあいさつを申し上げます。

去る3月11日、平成25年度予算等審査特別委員会が設置され、私が委員長に、小田部委員が副委員長に選任されまして、6日間にわたり御審議をいただきました。この間、委員の皆様におかれましては大変熱心に御審査をいただき、また、理事者の皆さんには長期間にわたり誠心誠意審査に御協力をいただき、心からお礼を申し上げる次第でございます。

いろいろございましたが、皆様の御協力に対しまして心から厚くお礼を申し上げ、ごあいさついたします。大変ありがとうございました。

それでは、以上で特別委員会を閉会いたします。

大変御苦労さまでした。

午前11時48分 閉会